

総仕上げプロジェクト: タスク3ソリューション

サービスカタログアイテムの実行の自動化

説明:今回要求を行うサービスカタログとして Strawberry sFone アイテムをインポートし、実行プロセスをサポートおよび完了するための Flow Designer のフローを作成します。

注:モジュール 5「セルフサービスの構成」を参照してください。

A. サービスカタログアイテムのインポート

更新セットを使用して、すでに作成済みの Strawberry サービスカタログアイテムを取り込みます。

- 1. [All] > [System Update Sets] > [Retrieved Update Sets] に移動します。
- 2. **関連リンク**で、[Import Update Set from XML] を選択します。
- 3. cd_sfone_catalog_item.xml ファイルを選択し、[Upload] をクリックします。

注: Cloud Dimensions sFone 更新セットの XML ファイルが [Retrieved Update Sets] リストに表示され、[State] が [Loaded] になります。

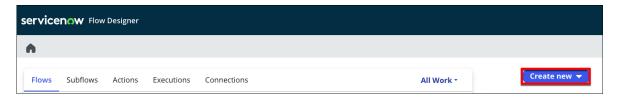
- 4. [Strawberry sFone] レコードを開きます。
- 5. [Preview Update Set] をクリックします。
- 6. [Close] をクリックして [Update Set Preview] ダイアログボックスを閉じます。
- 7. [Commit Update Set] をクリックします。
- 8. [Close] をクリックして [Update Set Commit] ダイアログボックスを閉じます。
- 9. [Retrieved Update Set] レコードに戻り、ステータスが [Committed] になっていることを確認するか、[Retrieved Update Sets] リストに戻り、[Strawberry sFone] 更新セットのステータスが [Committed] になっていることを確認します。



B. 新しい Flow Designer のフローの作成

Strawberry sFone アイテムのサービスカタログに対する実行をサポートするために、Flow Designer で新しいフローを作成します。

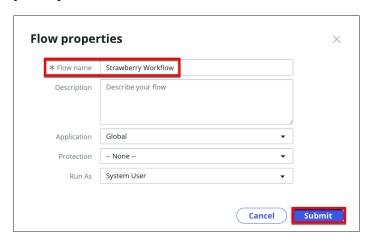
- 1. [All] > [Process Automation] > [Flow Designer] に移動します。
- 2. [Create New] ボタンをクリックします。



3. [Flow] を選択します。

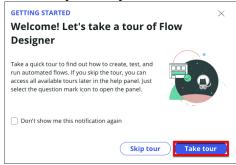


- 4. フォームに次の情報を入力します。
 - Name : Strawberry Workflow
 - Run As : System User
- 5. [Submit] をクリックします。





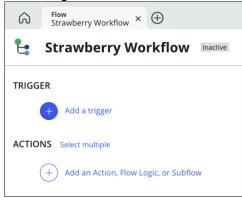
6. オプション: [Take tour] を選択して Flow Designer の概要を確認できます。



別の方法: [Toggle the Help Panel] アイコンを使用してツアーにアクセスすることもできます。



7. Flow Designer のインターフェイスが表示されることを確認します。

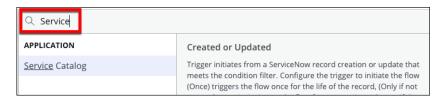


C. フローをアクティブにするトリガーの定義

1. [Add a Trigger] の左にあるプラスアイコン (+) をクリックします。



2. [Application] セクションで [Service Catalog] を選択します。



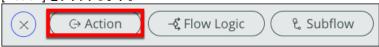
3. [Done] を選択して、Service Catalog のトリガー作成を終了します。

D. 要求アイテムの承認を求めるアクションの追加

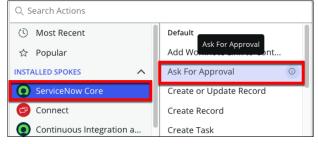
1. [ACTIONS] セクションで、[Add an Action, Flow Logic, or Subflow] の左にあるプラスアイコン (+) をクリックします。



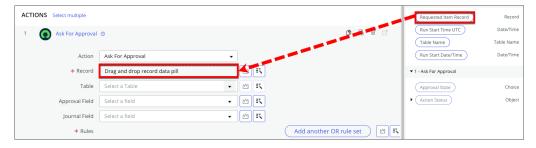
2. [Action] をクリックします。



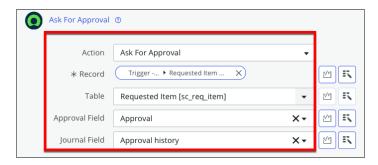
[INSTALLED SPOKES] > [ServiceNow Core] 内で、デフォルトのアクションタイプ [Ask for Approval] を選択します。



- 4. 更新する要求アイテムレコードを選択します。
 - a) [Data] パネルで、[Trigger Service Catalog] セクションを展開します。
 - b) [Requested Item Record] ピルを選択し、[Data] パネルから [Record] フィールドにドラッグします。
 - c) マウスボタンを放してピルを [Record] フィールドに「ドロップ」します。



- | 注:これにより、[Table] フィールドには自動的に「Requested Item [sc_req_item]」と入力されます。
 - 5. Requested Item レコードに基づいて、[Table]、[Approval Field]、および [Journal Field] に自動入力されることを確認します。



6. [Rules] セクションで [Choose approval rule] ドロップダウンを開きます。



- 7. [Anyone approves] を選択します。
- 8. [Anyone approves] フィールドの右にある [Data Pill Picker] アイコンをクリックします。



注: [Data Pill Picker] アイコンをクリックすると検索ボックスが開くので、そのボックスでドット連結を実行して、要求アイテムに対し、要求者のマネージャーを選択します。

9. [Trigger - Service Catalog] をクリックし、[Requested Item Record] をクリックします。右矢印をクリックし、[Requested Item Record] のフィールドリストに移動します。



10. 下にスクロールして [Requested for] フィールドを見つけます。

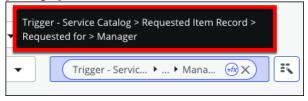


11. 右矢印アイコンをクリックして [Requested for Record] のフィールドリストに移動し、[Manager] を選択します。





12. トリガーピルにカーソルを合わせて、[Trigger-Service Catalog] > [Requested Item Record] > [Requested for] > [Manager] と表示されることを確認します。



- 13. [Done] をクリックします。
- 14. [Save] をクリックします。



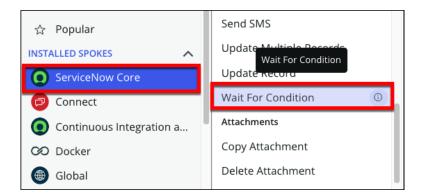
E. 条件待ちの追加

注: 承認が要求された後、次のステップとしてマネージャーからの承認 (または却下) を待ちます。そのためには、条件待ちアクションを 追加します。

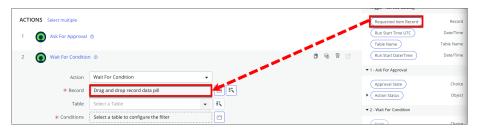
- 1. [Add an Action, Flow Logic, or Subflow] の左にあるプラスアイコン (+) をクリックします。
- 2. [Action] をクリックします。



3. [INSTALLED SPOKES] > [ServiceNow Core] で、[Wait for Condition] を選択します。



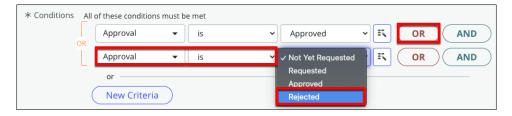
4. [Trigger] > [Requested Item Record] を [Record] フィールドにドラッグアンドドロップします。これにより、[Table] フィールドには 自動的に「Requested Item [sc_req_item]」と入力されます。



5. 条件を [Approval | is | Approved] に設定します。



6. [OR] を選択し、条件 [Approval | is | Rejected] を追加します。



7. [Done] をクリックします。

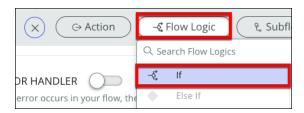
F. フローロジックの追加 - If

注:要求した承認が承認された (Approved) 場合は、カタログアイテム要求を実行するためのタスクを作成します。要求した承認が 却下された (Rejected) 場合は、メール通知を作成して要求者に通知します。

1. [Add an Action, Flow Logic, or Subflow] の左にあるプラスアイコン (+) をクリックします。



2. [Flow Logic] をクリックし、[If] を選択します。



- 3. [Condition Lael] ボックスに「Requested Item Approved」と入力します。
- 4. [1 Ask For Approvals] から [Condition 1] に [Approval State] フィールドをドラッグアンドドロップします。



5. 承認ステータスのリストで [Approved] を選択して、[Condition 1] 条件の作成を完了します。



6. [Done] をクリックします。

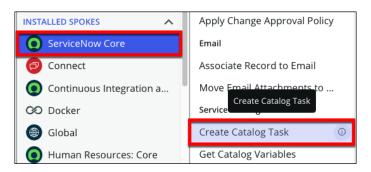


G. カタログタスクを作成するアクションの追加 - アイテムの注文

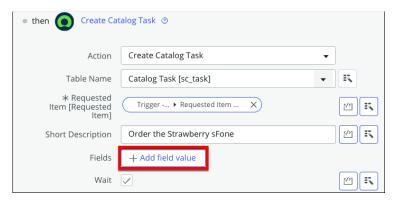
1. フローの [If Requested Item Approved] ステップにいることを確認し、[Action] を選択します。



2. [ServiceNow Core] > [Service Catalog] で [Create Catalog Task] アクションを選択します。



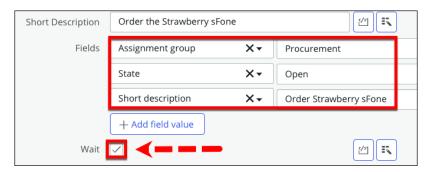
- 3. [Trigger Service Catalog] セクションから [Requested Item [Requested Item]] フィールドに、[Requested Item Record] ピルをドラッグアンドドロップします。
- 4. [Short Description] フィールドに「Order the Strawberry sFone」と入力します。
- 5. [+Add field value] をクリックして、[Fields] セクションでフィールド値を追加します。



6. 下に示すフィールドごとに [+Add field value] をクリックして、フォームに次の情報を入力します。



- Assignment Group | Procurement
- State | Open
- Short Description | Order Strawberry sFone

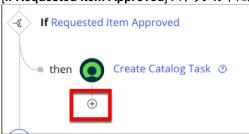


注: [Wait] フィールドはデフォルトでオンになっています。これによって、タスクが完了してアクティブでなくなる (たとえば、タスクに [Closed Complete] のマークが付く)まで、フローが一時停止します。

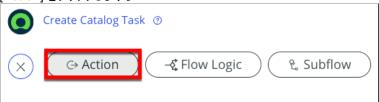
- 7. [Done] をクリックします。
- 8. **[Save**] をクリックします。

H. カタログタスクを作成するアクションの追加 - アイテムの構成

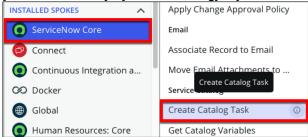
1. [If Requested Item Approved] ステップの下にあるプラスアイコン (+) をクリックします。



2. [Action] をクリックします。



3. [ServiceNow Core] > [Service Catalog] で [Create Catalog Task] アクションを選択します。

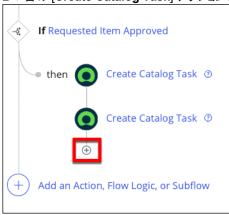




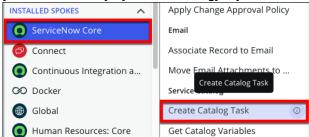
- 4. [Trigger Service Catalog] セクションから [Requested Item [Requested Item]] フィールドに、[Requested Item Record] ピルをドラッグアンドドロップします。
- 5. [Short Description] フィールドに「Configure the Strawberry sFone」と入力します。
- 6. [+Add field value] をクリックして、[Fields] セクションでフィールド値を追加します。
- 7. フォームに次の情報を入力します。
 - Assignment Group | Software
 - State | Open
 - [Done] をクリック
 - [Save] をクリック

I. カタログタスクを作成するアクションの追加 - アイテムの配送

1. 2 つ目の [Create Catalog Task] アクションの下のプラスアイコン (+) をクリックし、[Action] をクリックします。



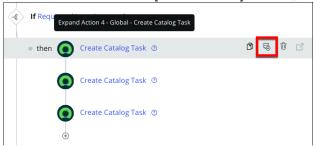
2. [ServiceNow Core] > [Service Catalog] で [Create Catalog Task] アクションを選択します。



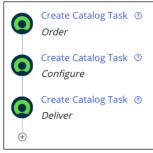
- 3. [Trigger Service Catalog] セクションから [Requested Item [Requested Item]] フィールドに、[Requested Item Record] ピルをドラッグアンドドロップします。
- 4. [Short description] フィールドに「Deliver Strawberry sFone」と入力します。
- 5. 以下のそれぞれのフィールドについて、[+Add field value]をクリックして、フィールドに情報を入力します。
 - Assignment Group | Service Desk
 - State | Open
 - Description | Deliver item to requester or requester's manager



- 6. [Done] をクリックします。
- 7. [Save] をクリックします。
- 8. 各タスクアクションの右にある [Add Annotation] アイコンを見つけます。



9. 各タスクを簡単に識別できるように、各タスクアクションに注釈を追加します。



J. フローロジックの追加 - Else If

1. [Add an Action, Flow Logic, or Subflow] の左にあるプラスアイコン (+) をクリックします。

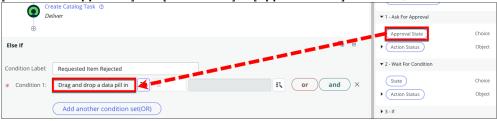


2. [Flow Logic] をクリックし、[Else If] を選択します。

servicenow



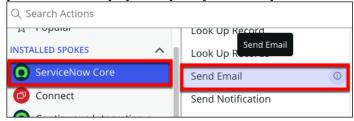
- 注: [Else lf] ロジックが表示されない場合は、キャッシュを消去するか、別のブラウザーウィンドウを使用する必要があります。
 - 3. [Condition Label] に「Requested Item Rejected」と入力します。
 - 4. [1 Ask For Approvals] から [Condition 1] に [Approval State] フィールドをドラッグアンドドロップします。



- 5. 承認ステータスのリストで [is | Rejected] を選択します。
- 6. [Done] をクリックします。
- 7. [Else IF] ロジック内の [Action] をクリックします。



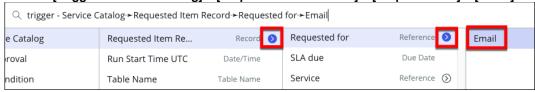
8. [ServiceNow Core] > [Default] 内で [Send Email] を選択します。



- 9. 次に、[Send Email] のフィールドに入力します。
- **注:** ヒント: ドット連結を使用する必要があります。
 - 10. **[To]** フィールドで、データピルピッカーをクリックします。



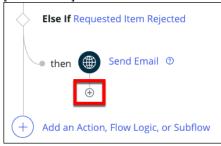
- 11. 次のパスに移動します。
 - [Trigger Service Catalog] > [Requested Item Record] > [Requested for] > [Email]



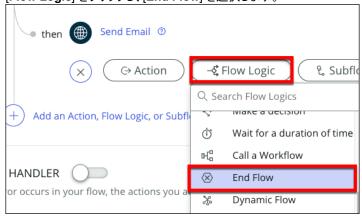
- 12. **[Subject**] で、「Your request for a Strawberry sFone has been rejected (Strawberry sFone の要求が却下されました)」 と入力します。
- 13. [Done] をクリックします。

注: [Else If] ブランチを [Send Email] アクションで停止する代わりに、メールが送信されたらフローを終了するロジックを追加してみましょう。

14. [Send Email] アクションの下のプラスアイコン (+) をクリックし、[Flow Logic] をクリックします。



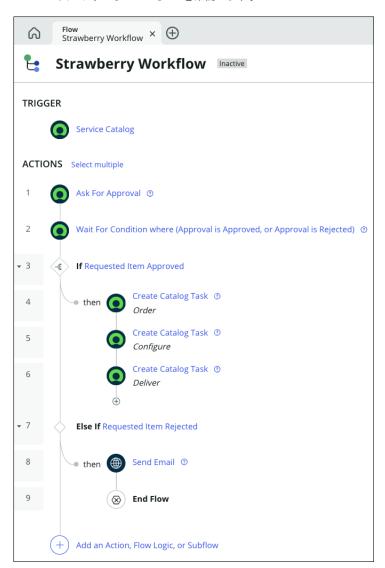
15. [Flow Logic] をクリックし、[End Flow] を選択します。



16. **[Save**] をクリックします。



17. フローが次のようになっていることを確認します。



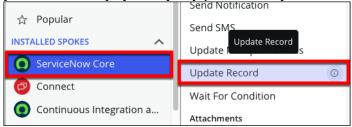
K. 要求アイテムレコードをクローズするレコード更新タスクの作成

- 注: 承認されたアイテムに対する実行タスクが完了したら、要求アイテムのステータスを [Closed Complete] に更新する必要があります。
 - 1. [Add an Action, Flow Logic, or Subflow] の左にあるプラスアイコン (+) をクリックします。

2. [Action] をクリックします。



3. [ServiceNow Core] > [Default] で、[Update Record] アクションタイプを見つけて選択します。

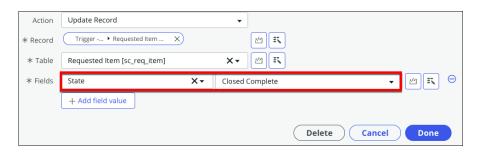


4. **[Trigger] > [Requested Item Record]** を **[Record]** フィールドにドラッグアンドドロップします。これにより、**[Table]** フィールドには 自動的に「Requested Item [sc_req_item]」と入力されます。



5. [+Add Field Value] をクリックし、[State] を [Closed Complete] に設定します。

servicenow



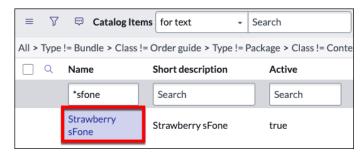
6. [Done] をクリックし、[Save] をクリックします。

L. フローのアクティブ化とサービスカタログアイテムへの関連付け

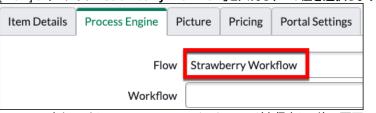
1. [Activate] ボタンをクリックします。



- 注:フローを有効化することを確認するメッセージが表示されるので、[Activate] をクリックします。
 - 2. ServiceNow のメインウィンドウに戻り、[All] > [Service Catalog] > [Catalog Definitions] > [Maintain Items] に移動します。
 - 3. [Strawberry sFone] アイテムレコードを見つけて開きます。
 - 4. 下にスクロールし、[Process Engine] タブを選択します。



5. [Flow] フィールドに「Strawberry Workflow」と入力し、この値を選択します。



6. [Update] をクリックして Strawberry アイテムレコードを保存し、前の画面に戻ります。

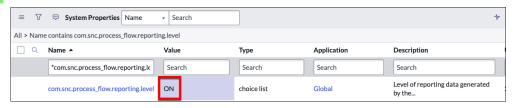


ラボの確認

A. フローのテスト - Strawberry sFone の注文

テストのシナリオ:フローをテストするために、David Loo で代理操作し、sFone を注文します。次に、David のマネージャーで代理操作し、要求を承認します。

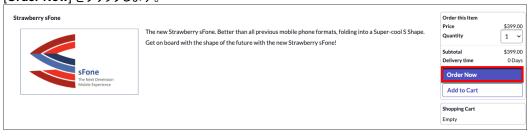
- 1. フィルターナビゲーターに「sys_properties.list」と入力して、[System Properties] に移動します。
- 2. **com.snc.process_flow.reporting.level** を見つけて、レコードが **ON** の値で保存されていることを確認します。レコードを開いて「ON」と入力するか、またはフィールドをダブルクリックしてインラインで直接編集します。
 - 注:これは、ラボの確認の最後、または必要に応じてトラブルシューティングで、フローの実行を表示する際に必要になります。



3. David Loo で代理操作します。



- 4. [All] > [Self-Service] > [Service Catalog] に移動します。
- 5. [Mobiles] カテゴリを選択します。
- 6. [Strawberry sFone] アイテムを見つけて開きます。
- 7. 「タイトル」、「説明」、「写真」が表示されることを確認します。
- 8. [Order Now] をクリックします。



注: ヒント: リクエストが送信されたことを示す確認メッセージが表示されます。



- 9. **Bud Richman** (David のマネージャー) で代理操作します。
- 10. ワークスペースのツアーを閉じます (希望する場合は、ツアーを実行してもかまいません)。
- 11. [All] > [Service Desk] > [My Approvals] に移動します。
- 12. [Requested] リンクをクリックして承認要求を開きます。



13. [Approve] を選択します。



14. 代理操作を終了します。

B. 要求を実行するためのタスクの完了

- 注: 実行グループのユーザーとして操作するのではなく、システム管理者としてカタログタスクを完了して、フローロジックをテストします。
 - 1. [All] > [Service Catalog] > [Open Records] > [Tasks] に移動します。
 - 2. [Short Description] に [Order the Strawberry sFone] とあるタスクを開きます (作業メモを追加することができます)。
 - 3. [Close Task] を選択します。
 - 4. リストコントロールメニューで [Refresh List] を選択します (またはブラウザーを更新します)。
 - 5. [Short Description] に [Configure the Strawberry sFone] とあるタスクを開きます (作業メモを追加することができます)。
 - 6. [Close Task] を選択します。
 - 7. リストをリフレッシュします (次のタスクが表示されない場合は、もう一度リストをリフレッシュしてください)。
 - 8. [Short Description] に [Deliver Strawberry sFone] とあるタスクを開きます (作業メモを追加することができます)。
 - 9. [Close Task] を選択します。



C. フローの実行の確認

- 1. [All] > [Process Automation] > [Flow Designer] に移動します。
- 2. [Strawberry Workflow] を見つけて選択します。
- 3. [Strawberry Workflow] の実行を開きます。



4. [Strawberry Workflow] を開き、ワークフローのステータス (Completed) と各ステップのステータスを確認します。期待どおりの内容にならない場合は、トラブルシューティングを行い、「ラボの確認」のステップをもう一度実行します。

